

第9回和歌山県少年剣道選手権大会 兼 第12回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会和歌山県代表選手選考会について (案内)

標記の大会を下記のとおり行いますので、県内の少年クラブ、道場、中学校等に周知され多くの参加者を募って頂きますようお願い致します。

記

- 1.日 時 平成29年 5月20 日(土) 8:30受付 9:30開会式(小・中・同時受付)
- 2.会 場 県立体育館
和歌山市中之島2238 422-4108
- 3.試合種目
 - (1)小学生の部(5・6年生 男女混成)
 - (2)中学生男子の部
 - (3)中学生女子の部
4. 出場資格
 - (1)出場する選手は、和歌山県剣道連盟 登録会員であること。
 - (2)選手が所属する団体(学校)は、和歌山県剣道連盟 加盟団体であること。
 - (3)小学生の部は5、6年生の男女(混成)で、各クラブ(道場)2名以内とする。
 - (4)中学生の部は、各中学校単位、及び各クラブ(道場)単位で男子の部2名以内、女子の部2名以内とする。
 - (5)申込み団体の代表者は、出場選手枠について社会通念の範囲を逸脱した申し込みは厳に慎むこと。発覚した場合、出場を取り消すことがある
 - (6)出場選手は保護者の承諾、各中学校、クラブ、道場の指導者推薦を得た者とする。
5. 試合方法
 - (1)試合は、トーナメント方式で行う。
 - (2)試合時間、小学生は2分、中学生3分とし、時間内に勝敗が決しないときは、勝敗が決するまで時間を区切らず延長を行う。
 - (3)試合は「剣道試合・審判規則」とその細則による。
6. 表 彰 各種目とも優勝、準優勝、第3位(2名)、敢闘賞(ベスト8)を表彰する。
- 7.申込み方法
 - (1)参加費(保険料含む)1000円/1人を添えて**4月20日(木)まで**に別紙申込み用紙にて、各支部事務局に申し込んで下さい。
支部事務局は所定の日までに和剣連事務局に送付してください
 - (2)公平性を担保するため参加費の当日納入は認めません
 - (3)学校単位での申し込みについても各支部に申し込んで下さい。
 - (4)申し込み締め切り後の参加費の返還は致しませんのでご了承ください

8. 選手変更 申し込み後、出場選手の変更がある場合は支部を通じて、すみやかに和剣連に申し出て下さい。**(保護者ではなく、必ず指導者が連絡ください。)**
但し、選手変更は4月26日までとし、4月27日以降の選手変更は認めません。
9. 審判委嘱 各チームで当日、審判をお願いできる四段以上の先生(1~2名)は同じく申込用紙に記載してください。(とりあえずの申し込みは控えて下さい)
(当日、特段の事情がない限り必ず出席できる先生のみに限ります。)
 (審判委嘱状は省略させていただきます)

審判会議

5月20日(土) 午前9時10分 県立体育館会議室

10. 組合せ 組み合わせ抽選は、和剣連指導委員会の主動により、厳正に行う
11. その他 (1) 剣道具、竹刀の点検を行い、規格外の竹刀、不良竹刀の使用は絶対にしないようにしてください。
 (2) 試合結果については、入賞者の氏名等をメディア、及び和剣連HP等に掲載することもありますので、ご承知おき下さい。
 (3) 昨年度の各種目優勝者は優勝トロフィーを忘れずに持参下さい。レプリカ授与を行います。(代理者でも結構です)

昨年度優勝者		
小学生	中学生男子	中学生女子
三浦 颯太(八甲)	岩間 功樹(砂山)	西川 愛梨(紀見東中)

12. 代表選手、及び監督選出方法

代表選手 (1) 小学生

- ア、上位ベスト4に入った者
 イ、ベスト8の内、残り4名で抽選の上、試合を行い2名を選出
 ウ、合計6名を代表選手とし、本大会当日のオーダーは、強化練習等の状況により監督が決定する。

(2) 中学生男子

- ア、上位ベスト4に入った者
 イ、上記4名を代表選手とし、本大会当日のオーダーは、強化練習等の状況により監督が決定する。

(3) 中学生女子

- ア、決勝戦に勝ち上がった上位2名、及び第3位の者(代表決定戦を行う)
 但し、少年選手権の部は2名を第3位とする。
 イ、上記3名を代表選手とし、本大会当日のオーダーは、強化練習等の状況により監督が決定する。

監督 監督は、小学生、中学生とも次の順位により決定する

- 1 代表選手に入った人数の最も多い団体の指導者(中学生は男女合わせての人数)
- 2 人数が同数の場合は、第1位の選手が所属する団体の指導者
 (中学生は男子の第1位選手が所属する団体指導者)

※ 上記、監督選出方法は、原則であって、諸般の事情により代表選手の所属する団体指導者間で調整することもある。